

吉岡里帆さん、千葉雄大さんが出演する『UR賃貸住宅』のTVCMが
BRAND OF THE YEAR 2024「消費者を動かしたCM展開」を3年連続で受賞！

独立行政法人都市再生機構（以下、「UR都市機構」）のUR賃貸住宅のTVCMが、CM総合研究所が発表する「BRAND OF THE YEAR 2024」で、「消費者を動かしたCM展開」を2022年度から3年連続で受賞したことをお知らせします。



「ダンス篇（礼金・仲介手数料ナシ）」より



「ダンス篇（更新料ナシ）」より



「URの歴史篇」より

【本件に関するお問い合わせ先】

UR都市機構

広報室 広報課 担当 古檜山 大西 TEL : 045-650-0887

住宅経営部 営業推進課 担当 柴田 TEL : 045-650-0878

1. BRAND OF THE YEAR 2024「消費者を動かしたCM展開」について

「消費者を動かしたCM展開」は、CM総合研究所が毎年12月に発表している、優れたCM展開によって企業の業績向上に貢献した銘柄に対して贈られる広告賞です。今年度は、2023年11月度から2024年10月度の期間中に放映されたCM、6,573銘柄、14,003作品が対象となり、152銘柄が受賞しました。

2. 「消費者を動かしたCM展開」受賞にあたり

UR賃貸住宅のTVCMは、2016年12月より吉岡里帆さん、2018年12月より千葉雄大さんを起用し、「URである。」をキャッチフレーズとしたシリーズを展開してまいりました。

2024年度は、東京都北区赤羽台にある「URまちとくらしのミュージアム」の館内を巡りながら、URが約70年という長い歴史のなかで、団地での新しいくらしを提案し、団地を中心としたまちづくりを推進してきたことを紹介し、「人々がつながり安心できるくらし」をこれからも支えていきたいという、URの変わらない想いを伝えた『URの歴史篇』をはじめとして、主に3つの素材を使用し、CM好感度を得るとともに業績向上に貢献したCMとして評価され、「消費者を動かしたCM展開」を3年連続で受賞することができました。

BRAND OF THE YEAR 2024「消費者を動かしたCM展開」主な対象作品

- ・ダンス篇（礼金・仲介手数料ナシ）
- ・ダンス篇（更新料ナシ）
- ・URの歴史篇

UR都市機構はこれからもTVCM等を通じて、より多くのお客さまにUR賃貸住宅の魅力をお伝えするとともに、社会課題を解決するよう取り組んでまいります。

UR都市機構の歩みは戦後の住宅不足解消に端を発しています。1955年から様々なステークホルダーとともに、時代時代の多様性に即し、安全・安心・快適なまちづくり・くらしづくりを通して、「人が輝く“まち”」の実現に貢献してまいりました。そしてこれからも、変化する社会課題に挑戦し続けることで皆さまにお応えし、「人が輝く“まち”」づくりに不可欠な存在でありたいと考えております。これまで培ってきた持続可能なまちづくりのノウハウをいかし、都市再生事業・賃貸住宅事業・災害復興支援・海外展開支援に全力で取り組んでまいります。

<https://www.ur-net.go.jp/>



UR都市機構は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

